

鈴木選手が優勝

第5回大成ロテック杯

大成ロテックの冠大会となる「第5回大成ロテック杯」が2―4日の3日間、浜松市の浜松オートレース場で開かれた。優勝した鈴木宏和選手に西田義則社長から優勝カップと表彰状が手渡された。



鈴木選手(中央)と西田社長(左)

同社は2011年に浜松オートレース場の走路の全面改修を手掛け、12年に工事完成記念として第1回大成ロテック杯を開催した。改修時に表層の下にマカダム層を設けたことで路面の乾きが早くなり、レースタイムにも好影響を与え選手から高い評価を得ている。